

2022年度 日本工学院専門学校

ダンスパフォーマンス科

選択ダンススキル1

対象	1 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	Sho-Co			実務経験	有	職種	プロダンサー				

担当教員紹介

西野カナ,Dream Ami,SHINee, TAEMIN, 登坂広臣,GENERATIONS from EXILE TRIBE, 山下智久,Celinefaranch, 赤西仁,Kinkikids, sexy zoneなど様々なアーティストのPVやTV, LIVEなどで活動中コレオグラファー, インストラクターとしても活動の幅を広げている

授業概要

この科目ではステップやコンビネーションを理解し、毎回テーマに沿った振付を通してHIP HOPの表現力を磨きます。またリズムトレーニングやステップトレーニングを行い、振りを踊るうえでの基本的ステップを習得します。ストリートダンスの基礎力・表現力と音楽への知識を高め、ダンス力の向上を目標とします。毎回の授業でより完成度の高い作品を作成するのが目標です。

到達目標

講義を通じて就職活動、オーディション合格に必要な自己PR術を習得する。正しい履歴書の作成方法を学ぶ。社会人として必要な積極性や協調性を講義内のディスカッションや課題研究を通して学ぶ。

授業方法

ストレッチ、アイソレーションを通して体の動き理解するよう指導します。毎レッスンテーマにそった課題振付を反復練習する事でステップやコンビネーションを修得します。各回の内容を体得できる内容で進め、必要に応じてフリースタイルなどの応用も実施します。学生が自主的に練習をしてレッスンに参加することが望まれます。

成績評価方法

試験・課題 30% 試験と課題を総合的に評価する
レポート 40% 授業内容の理解度を確認するために実施する
成果発表 20% 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する
平常点 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

履修上の注意

前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

教科書教材

適時レジュメ・資料を配布する

回数	授業計画
第1回	HIPHOPについての理解を促す実技演習
第2回	ストレッチ、アイソレーション
第3回	ストレッチ、アイソレーション、リズムトレーニング
第4回	曲に合わせてのリズムトレーニング、コンビネーション
第5回	短い振付による動き（HIP HOP）

2022年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
選択ダンススキル1	
第6回	短い振付による動き（日本語HIP HOP）
第7回	短い振付による動き・発表
第8回	テクニック＋ルーティーン
第9回	テクニック＋ルーティーン、コンビネーション
第10回	短い振付による表現、コンビネーション
第11回	長い振付による表現方法の学習（リズム、ステップ、コンビネーション）
第12回	振付による表現（発表準備、踊り込み）
第13回	応用コンビネーションの振付を用いて技術レベルを確認し、各自の強み・弱みを把握する
第14回	実技レベルチェックに関する振付を覚え、試験に備える
第15回	オーディション形式のレベルチェックを行い、実践に活かせるようにする